

内視鏡検査受診予定の皆様へ

内視鏡検査下における「組織検査（生検）」中止のご案内

平素より宮崎総合健診センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、当センターでの内視鏡検査下における「組織検査（生検）」につきまして、常勤内視鏡専門医の退職に伴い、生検結果説明を行う医師の不在、安全面および薬剤管理上の理由等により、当面の間中止させていただくこととなりました。

中止開始日：2026年1月5日（月）

組織検査とは、内視鏡検査の際に病変の一部を採取し、病理医が顕微鏡で診断する重要な検査です。しかし、抗凝固薬や抗血小板薬を服用されている患者様では出血のリスクが高まるここと、また検査後の安全管理体制を十分に確保する必要があること、この管理を行う常勤の内視鏡専門医が不在となるため、患者様の安全を最優先に考え、このような判断に至りました。

なお、内視鏡による検査（胃カメラ・大腸カメラ）は非常勤の内視鏡専門医が従来通り実施しますので、検査の安全性には全く問題ありません。

組織検査が必要と判断された場合には、当センターが発行する紹介状をお渡しし、希望される医療機関へ紹介受診していただくなど、適切な対応を取らせていただきます。受診者様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を願い申し上げます。ご不明な点やご心配なことがございましたら、担当医師またはスタッフまでお気軽にお尋ねください。

令和7年12月吉日

宮崎総合健診センター 施設長 宿輪 哲生